

[ 公表資料2 ] あおもり建設産業振興指針2021に基づく取組状況(取組内容)

4つの施策	9つの項目	21の取組	主な取組例	取組実績(令和5年度)	
I 多様な担い手の確保・育成と働き方改革の推進	1 若者や女性などの入職・定着促進	① 若年世代に向けた建設産業の魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生や保護者を対象に建設産業を体験できる見学会などを開催します。</li> <li>・高校生や保護者、及び教員を対象に、就職先としての建設産業への理解を深めるため、技術者との意見交換会などを開催します。</li> <li>・大学生を中心に、建設産業への理解を深めてもらうインターンシップなどを開催します。</li> <li>・動画サイトやPR冊子など、あらゆる媒体を活用し、幅広い対象に建設産業の魅力を発信します。</li> </ul>	親子バスツアーの開催	工事現場や土木施設等を間近で見学し職業としての建設業を親子で考える契機となるイベントの開催
		② 女性活躍の推進	建設産業で活躍する女性による発信と女性同士のネットワークづくりなどにより、女性の入職促進や女性の働きやすい職場環境の実現を促進します。	建設業体験イベントの開催	建設業の体験を通じて職業としての建設業を親子で考える契機となるイベントの開催
		③ 多様な人財の確保	他産業からの転職者、移住希望者など多様な人財と建設産業のマッチングを促進します。	高校生と若手技術者との意見交換会の開催	県建設業協会と連携し、希望校に対する現場見学会と小グループによる若手技術者との意見交換の開催
		④ 県発注工事、入札契約制度の活用	総合評価落札方式において、若手技術者・女性技術者の配置を評価します。	先輩講演会の開催	地元建設業で活躍する職員を招き、建設業の魅力伝える講演会の開催
インフラ出前授業の開催	小中学生・高校生を対象に、インフラのキャリア教育としての出前授業の開催	インターンシップ研修生の募集	全国の大学生・高専生等を対象に、県内建設系企業によるインターンシップ受入れの仲介		
建設業のイメージアップのための動画等の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動画投稿サイト</li> <li>・テレビCM</li> <li>・電車中吊り広告</li> <li>・SNS広告</li> </ul>	女性建設技術者ネットワーク会議の運営	女性建設技術者等がより良い職場環境を自ら提案し改善に向けた活動を行うネットワークの運営のための幹事会、総会の開催		
建設女子による現場パトロールの開催	女性目線での環境改善・美化活動としての建設現場パトロール及び女性建設技術者ネットワーク活動のPR	建設女子による現場見学会の開催	大規模工事に係る技術的知見の取得、モチベーション向上と参加者間の交流のための建設現場見学会の開催		
建設女子ステップアップセミナーの開催	ロールモデルとなる女性技術者や先進的な取組を行う企業経営者の講演による業界の意識改革を促すセミナーの開催	建設女子スキルアップ研修の実施	建設業で働く女性のスキルアップや定着促進のための広報力向上研修の開催		
女子生徒と若手建設技術者との懇話会の開催	現場の第一線で活躍する若手技術者と土木建築系女子高生による建設業に関する意見交換	UIターン促進イベントへの参画	「青森県UIターン・交流フェア」へのブース出展・移住に伴う仕事相談への対応		
建設工事競争入札参加資格審査での評価	次の場合に加点 ・新規学卒者継続雇用 ・障害者雇用 ・建設業に係る常勤職員数 ・協力雇用主登録	総合評価落札方式での評価	若手技術者又は女性技術者を、主任(監理)技術者又は現場代理人として配置した場合に加点		

4つの施策	9つの項目	21の取組	主な取組例	取組実績(令和5年度)	
	2 働き方改革の推進	① 労働環境の改善	時間外労働の罰則付き上限規制の適用対応や長時間労働の是正、社会保険未加入対策など、関係機関とともに労働環境の改善を進めます。	週休2日制普及促進キャンペーンの実施	国、建設業協会等と協働で毎月第2土曜日の現場一斉閉所を実施
				働き方改革に係るセミナーの開催	建設業における働き方改革(時間外上限規制への対応、助成金の活用、業務効率化の取組事例)を内容としたセミナーの開催
				生産性向上・担い手確保に係るセミナーの開催	建設業における生産性向上・担い手確保(後方支援による現場の業務効率化、後方支援職としての育成)を内容としたセミナーの開催
		② 県発注工事、入札契約制度の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・債務負担行為や繰越制度を活用した施工時期の平準化を促進します。</li> <li>・適正な工期を設定するとともに、ウィークリースタンスの徹底に努めつつ週休2日確保工事を拡大します。</li> <li>・建設工事の競争入札参加資格審査において、労働安全衛生マネジメントシステム、環境マネジメント、青森県健康経営認定制度、あおもり働き方改革推進企業認証制度について評価します。</li> </ul>	債務負担行為や繰越制度を活用した施工時期の平準化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月議会でのゼロ債務負担行為の計上</li> <li>・9月議会での繰越明許費の計上</li> </ul>
				適正な工期設定の遵守とその周知	庁内関係部署へ毎年度の早い時期に文書で周知徹底
				ウィークリースタンスの推進	受発注者の労働環境の改善のためのウィークリースタンスの実施
			週休2日確保工事の実施	原則として発注者指定型で実施	
			建設工事競争入札参加資格審査での評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>次の場合に加点</li> <li>・労働安全衛生マネジメントシステム</li> <li>・環境マネジメントシステム</li> <li>・青森県健康経営認定制度</li> <li>・あおもり働き方改革推進企業認証制度</li> </ul>	
	③ 市町村発注工事における働き方改革の推進	市町村に対して、平準化や週休2日確保など、発注工事における働き方改革を推進するよう働きかけていきます。	総合評価落札方式での評価	4週8休達成工事の技術者に対する証明書の発行、加点	
			① i-Constructionの普及推進	セミナー、研修会等を開催し、ICT活用工事の普及に向けた機運醸成と現場従事者への浸透を図ります。	ICT施工講習会の開催
				最新のICT施工技術を学ぶ研修の開催	最新技術のデモ・試乗体験ができる研修施設での研修の開催
				ICT施工現場見学会の開催	県内各地域の施工現場で施工者による説明を伴う見学会の開催
				ICT施工導入のための社内体制づくりセミナーの開催	ICT施工技術の新規導入や内製化に向けた社内体制づくりの事例紹介等のセミナーの開催
				ICT活用セミナー・個別相談会の開催	ICT施工の活用方法や施工事例の紹介を行うセミナー及び導入に向けた課題解決に向けた個別相談会の開催



4つの施策	9つの項目	21の取組	主な取組例	取組実績(令和5年度)	
II 生産性の向上	1 デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進	② 建設分野におけるDXの普及推進	工事情報共有システムや遠隔臨場などの利用拡大を図ります。	最新のICT施工技術を学ぶ研修の開催 <i>※再掲</i>	最新技術のデモ・試乗体験ができる研修施設での研修の開催
		③ 県発注工事、入札契約制度の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発注者指定型によるICT活用工事の実施に向けて検討を進めます。</li> <li>・総合評価落札方式において、ICTの活用実績・提案を評価します。</li> <li>・工事関係書類の標準化への取組を推進します。</li> </ul>	工事情報共有システム及び遠隔臨場の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原則として全ての工事における工事情報共有システムの利用</li> <li>・発注者指定型による遠隔臨場の実施</li> </ul>
		① 人財の育成	建設産業が有する技術者、技能者などの人財の育成・訓練を支援し、熟練化、多能工化を図ります。	発注者指定型によるICT活用工事の実施	発注者指定型によるICT活用工事(土工)の実施
	2 人財の活用	① 人財の育成	建設産業が有する技術者、技能者などの人財の育成・訓練を支援し、熟練化、多能工化を図ります。	3Dデータ活用の普及促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工段階でのICT施工の導入に向けた調査・設計段階からの3次元による測量等の実施</li> <li>・「青森県 県土整備部 DXロードマップ」の策定</li> </ul>
III 地域の守り手としての体制確保	1 自然災害への対応	① 自然災害への対応	県土整備部防災訓練等の開催により、関係者と一体となって災害時の対応強化に向けた取組を進めます。	災害時協定等に基づく災害対応円滑化のための業界団体との連携強化	協定に基づく地域防災活動連絡協議会の開催、災害情報伝達訓練等
		② 県発注工事、入札契約制度の活用	入札参加資格審査や総合評価落札方式で除雪業務や維持管理工事等の実績を評価します。	建設工事競争入札参加資格審査での評価	次の場合に加点 ・災害対応協力業者 ・除雪業務の受託
	2 維持管理への対応	① 維持管理への対応	維持管理技術向上を目的とした技術研修等を開催します。	総合評価落札方式での評価	次の場合に加点 ・災害協定締結 ・地域防災への協力体制
		② 県発注工事、入札契約制度の活用	入札参加資格審査や総合評価落札方式で除雪業務や維持管理工事等の実績を評価します。	維持修復の技術向上を目的とした技術研修等の開催	「橋梁定期点検研修会」の開催
		② 県発注工事、入札契約制度の活用	入札参加資格審査や総合評価落札方式で除雪業務や維持管理工事等の実績を評価します。	建設工事競争入札参加資格審査での評価 <i>※再掲</i>	次の場合に加点 ・災害対応協力業者 ・除雪業務の受託
		② 県発注工事、入札契約制度の活用	入札参加資格審査や総合評価落札方式で除雪業務や維持管理工事等の実績を評価します。	総合評価落札方式での評価	除雪業務及び維持管理工事等の実績に加点

4つの施策	9つの項目	21の取組	主な取組例	取組実績(令和5年度)	
IV 健全な受注環境と安定的経営の実現	1 適正な利潤確保	① 低入札対策の推進	ダンピング受注により発生する問題(品質低下、下請へのしわ寄せ等)を防止し、適正な収益性を確保するため、最低制限価格や低入札価格調査基準価格等の適切な見直しなど、低入札対策をさらに推し進めます。	最低制限価格、低入札価格調査基準価格及び数値的判断基準の引上げ	引上げ状態の維持及び他の都道府県の設定状況調査
		② 適正な予定価格設定と設計変更	適正な利潤を確保することができるよう、労務費や建設資材などの設計単価を適時・適切に改訂し、適正な予定価格を設定するとともに、適切な設計変更を実施します。	適切な予定価格設定と設計変更	・最新の単価世代を用いた適切な設計単価の積算 ・設計変更ガイドラインの遵守、受発注者の相互理解の促進
	2 産業構造の健全化	① 元下関係の適正化	・元下間の適正な契約・支払、法定福利費内訳を明示した見積書の提出など、元下関係の適正化を促進します。 ・重層下請構造を改善するための調査・取組を進めます。	元下間の適正な契約・支払	建設業法令遵守講習会の開催
		② 関係法令の厳格な運用	建設業法第31条の規定に基づく立入検査など、建設産業の健全化のため関係法令の厳格な運用に努めます。	建設業法第31条の規定に基づく立入検査	建設企業への訪問による建設産業の健全化のための関係法令の遵守に係る指導
	3 経営の安定化	① 相談窓口、情報提供の充実	建設産業のニーズに沿った課題について、専門家を活用した相談会やセミナー等を開催するなど、経営基盤強化に取り組む意欲のある企業を支援します。	建設産業相談窓口の設置	経営環境の変化に対応するための建設企業に特化した専門家による常設の窓口の設置
				建設産業現況調査の実施	建設産業が抱えている課題の把握のための現地ヒアリング等
				メールマガジンによる情報提供	建設企業向け経営支援施策情報の配信
				働き方改革に係るセミナーの開催 ※再掲	建設業における働き方改革(時間外上限規制への対応、助成金の活用、業務効率化の取組事例)を内容としたセミナーの開催
	② 技術力強化・新分野進出	各種の助成制度を活用するほか、入札参加資格審査での評価を継続するなど、本業の技術力強化や新分野進出に取り組む意欲のある企業を支援します。	生産性向上・担い手確保に係るセミナーの開催 ※再掲	建設業における生産性向上・担い手確保(後方支援による現場の業務効率化、後方支援職としての育成)を内容としたセミナーの開催	
			建設工事競争入札参加資格審査での評価	新分野事業への進出に加点	